

コロナウイルスと インフルエンザが 同時(どうじ)に 広(ひろ)がるかもしれません! ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください

兵庫県で コロナウイルスに かかる人(ひと)は また 増(ふ)えています。コロナウイルスの8つ目(め)の波(なみ)が 来(き)ています。これから 冬(ふゆ)になると インフルエンザと コロナウイルスが 同時(どうじ)に 広(ひろ)がるかもしれません。ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけてください。インフルエンザや コロナウイルスのワクチンを ぜひ 注射(ちゅうしゃ)してください。

1 ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください。ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。

- ・ 人(ひと)が 多(おお)い場所(ばしょ)に 行(い)かないでください。人(ひと)と 近(ちか)くて 話(はな)すとき 正(ただ)しく マスクを してください。手(て)を 洗(あら)って 消毒(しょうどく)してください。これから 冬(ふゆ)になると、暖房(だんぼう)を たくさん 使(つか)います。暖房(だんぼう)を 使(つか)っているときも、ときどき 部屋(へや)に 新(あた)らしい空気(くうき)を 入(い)れてください。
- ・ 熱(ねつ)だけでなく、咳(せき)が あるときや のどが 痛(いた)いときなど、体(からだ)の具合(ぐあい)が 少(すこ)しでも 悪(わる)いときは 仕事(しごと)や学校(がっこう)に 行(い)かないでください。
- ・ ウイルスに かかったときのために、検査(けんさ)キットや 1週間分(いっしゅうかんぶん)の食(た)べものや 薬(くすり)を うちで 準備(じゅんび)しておいてください。
- ・ ワクチンを ぜひ 注射(ちゅうしゃ)してください。とくに 60歳(さい)以上(いじょう)の人(ひと)や 病気(びょうき)がある人(ひと)は ウイルスに かかったときに 重(おも)い病気(びょうき)に なりやすいです。できるだけ はやく ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。
- ・ インフルエンザのワクチンは 新型(しんがた)コロナウイルスのワクチンと 同時(どうじ)に 注射(ちゅうしゃ)することが できます。インフルエンザのワクチンも ぜひ 注射(ちゅうしゃ)してください。

2 保健所(ほけんじょ)や 病院(びょういん)が いそがしくならないように 協力(きょうりょく)してください

- ・これから コロナウイルスと インフルエンザが 同時(どうじ)に 広がると、**医者(いしゃ)や病院(びょういん)が たりなくなるかもしれません。**若(わか)い人(ひと)や 病氣(びょうき)じゃない人(ひと)は コロナウイルスに かかったとき、病氣(びょうき)が 重(おも)く なりにくいです。**そのような人(ひと)は 体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)くなったとき、できるだけ 自分(じぶん)で 検査(けんさ)してください。そして 病院(びょういん)じゃなくて できるだけ 自分(じぶん)のうちで 休(やす)んでください。**
- ・体(からだ)の具合(ぐあい)が とても 悪(わる)い人(ひと)が すぐに 医者(いしゃ)に 相談(そうだん)できるように したいです。ウイルスに かかったとき、下の ①~④の ぜんぶに 当(あ)てはまる人(ひと)は「陽性者(ようせいしゃ)登録(とうろく)支援(しえん)センター」に 登録(とうろく)してください。そして できるだけ 自分(じぶん)のうちで 休(やす)んでください。
 - ①64歳(さい)以下(いか)の人(ひと)
 - ②入院(にゅういん)しなくても いい人(ひと)
 - ③病氣(びょうき)が 重(おも)く なりにくくて、医者(いしゃ)に 治療(ちりょう)が いらないと 言(い)われた人(ひと)
 - ④妊娠(にんしん)していない人(ひと)

3 旅行(りょこう)や 行事(ぎょうじ)に 行(い)くとき、ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください。

- ・旅行(りょこう)や 行事(ぎょうじ)に 行(い)くとき、ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください。**とくに 人(ひと)が 多(おお)い場所(ばしょ)や 大(おお)きい声(こえ)での会話(かいわ)に 気(き)をつけてください。**
- ・12月(がつ)と1月(がつ)は たくさんの人(ひと)が 移動(いどう)したり 飲(の)み会(かい)を したりします。**人(ひと)と 話(はな)すときは マスクを してください。**